

三瓶山～紅葉狩り～

【報告者】I上き

【日時】2018年11月4日

【天候】晴れ

《コースタイム》

6:30 姫逃池登山口～6:53 中国自然歩道分岐～7:06 名号コースと合流～7:17 標高700m地点～
7:48 女三瓶山(10分)～8:10 大平山～8:13 室内展望所～8:25 室内池～9:00 扇沢～9:40 男三
瓶山(20分)～10:40 下山

《 報 告 》

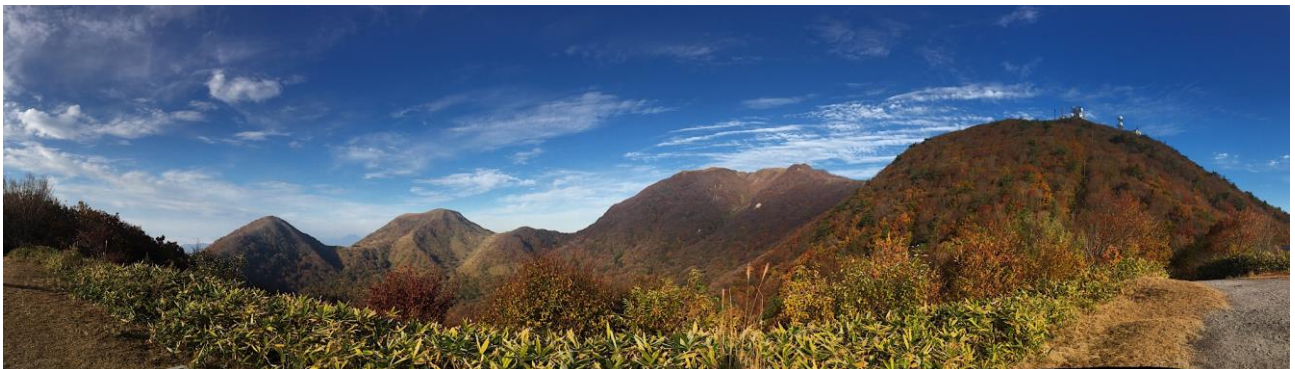
連休で中国地方に紅葉狩りに行って参りました。最後に登った三瓶山。5月に新緑の時期に登った際、紅葉もきれいだとお聞きしたので登ってきました。石見銀山や国立公園三瓶山エリアには熊等の大型等物はいないといわれていますが、移動中の通りすがりの熊は目撃されているとのことで、熊鈴をつけて明るくなってからスタート。

今回は姫逃池登山口より出発。紅葉は光があるととっても綺麗に見えるので、陽のあたる場所を考慮したルート選択。中国自然歩道との分岐まではそのまま登り、分岐より左に入り中国自然歩道を通って女三瓶山を目指します。序盤は薄暗いこともあり紅葉もまだかなという感じだったのですが、進むうちに陽があたり始めて中国自然歩道は紅葉がとっても素敵でした。せっかく登ったのに100mもたぐりでしたが通る価値ありました。名号コースと合流してからは、紅葉を楽しみつつ女三瓶山を目指します。女三瓶に到着すると男三瓶山は若干ガスがかかってましたが斜面が赤く染まっていて素敵。



＜女三瓶から見た男三瓶山＞

室内池はまだ今からかな？という感じに見えましたが…景色を見ながら少しだけおやつ休憩をとり先へ。次は大平山に立ち寄り、三瓶山を見渡します。



＜大平山山頂よりパノラマ。右から女三瓶、男三瓶、子三瓶、孫三瓶＞

大平山から見る女三瓶山の斜面もとっても綺麗でした。少し引き返して室内池へ向かいます。室内池展望所から見る斜面もちょうど見頃で期待が高まります。室内池に到着するとうっすらと朝靄が出ていて幻想的でした。そして水面に映る景色がとっても素敵でした



<室内池に映る子三瓶、孫三瓶>

<室内池に映る女三瓶>

もう少し時間が遅くなると大平山の向こう側から日があがってくるので、逆光になるため早い時間の出発にして正解でした。来てよかったです。

室内池から孫三瓶山に登りあがる予定でしたが、歩いたことがないルート歩くために扇沢へ登りあがりました。三瓶山自然林の中を歩くルートで紅葉を楽しみながら歩いてよかったです。男三瓶山への急登も紅葉があり、楽しみつつ登りあがり前回よりもキツくなかったです。男三瓶山頂手前はススキが広がっていて、ススキにも光があたりキラキラして見えて素敵でした。

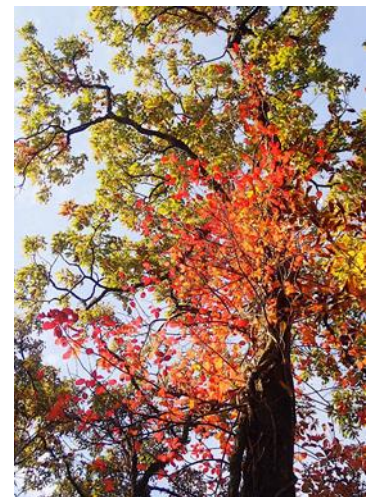


男三瓶山頂から大山は残念ながら見えませんでした。が…いい景色でした。

下山路の姫逃池コースも紅葉していたのですが、こちらの斜面は光があたりませんでした。残念でした。下山後は、三瓶バーガーを食して帰路へ着きました。

<男三瓶山頂手前のススキ>

今回、船通山、三鈴峰、三瓶山と紅葉巡りを致しましたが、晴天に恵まれそれぞれの山で違った雰囲気味わうことができ、満喫させていただきました。また道中も山々の彩りがとっても素敵で充実した旅でした。



<クヌギの黄色とツタウルシの赤>